

記入例 実在の地名、団体等とは何の関係もありません

南伊勢町地域貢献促進事業費補助金交付申請書

令和〇年 5月 6日

南伊勢町長 上村 久仁 様

住所 **〒516-0194 南伊勢町○○浦 3051**

団体名 **○○浦シーサイダース**

代表者氏名 **南伊勢 一郎**

(連絡先電話番号 **0599-66-1366**)

令和〇年度南伊勢町地域貢献促進事業費に関し、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請いたします。

記

- 1 補助金の交付を受けようとする事業(補助事業)の名称

海辺のアドベンチャー（海岸体験）

- 2 補助事業の目的及びその概要

町内の海岸での環境保護・自然活動を通じ、地域の親子・子どもたちの交流と親睦を深めることを目的とします。活動内容としては浜辺でのネイチャーゲーム、生き物採取、魚釣りと観察、ごみ集め、危険箇所のチェックなどを年間計画に基づいて実施するほか、定期的会合で子どもたちの相互交流を図ります。

- 3 補助事業の着手及び完了の予定期日

着手：**令和〇年 4月 1日**

完了：**令和〇年 3月 31日**

- 4 補助事業に要する経費

103,530 円 (左記のうち、補助対象経費 103,530 円)

5 交付を受けようとする補助金の額

51,000 円

実施団体の概要に関する説明書

- 1 団体名 **○○浦シーサイダース**
- 2 代表者（職名） **南伊勢 一郎**
- 3 団体の住所 **南伊勢町○○浦 3051**
- 4 団体の電話・FAX **電話：0599-66-1366 FAX：0599-66-1846**
- 5 連絡先 氏名 **南伊勢 一郎**
住所 **(団体住所と同じ)**
電話・fax **(団体連絡先と同じ)**
携帯電話 **なし**
- 6 団体の設立年月日 **令和2年 5月 10日**
- 7 団体の設立目的 **○○浦における子どもたちの相互交流と親子間の世代交流、自然体験の推進**
- 8 団体の活動内容 **○○浦の子どもたちを対象にした海辺での自然体験、危険回避の実施**
- 9 団体の構成員数 **6名**
- 10 団体の役員数（任意様式の別紙により、名簿を添付のこと） **2人**
- 11 その他 定款・寄附行為・規約その他（該当するものがある場合は丸囲みをして、写しを1部添付してください。）
○○浦の父親で任意に設立した団体ですので、特に作成していません。

12 備考
町内の居酒屋で「ウチの子どもは家にこもって一人っきりでテレビゲームばかりしている」と嘆き、意気投合した3人のオヤジたちが団体のスタートです。3人で小さな行動を試行していたところ、地域のお父さん3人が新たに当団体に加わり、現在に

**至っています。団体の名称は、地域の名前に「シーサイド（海のほとり）で活動する
者：seaside+erの複数形」ということにいたしました。**

事業の実施計画書

1 実施日時又は実施期間

4月から3月まで毎月第1日曜日の午前中に実施

2 実施場所

偶数月の日曜日は町内の海辺などで、奇数月は地元集会所にて実施

3 実施する主たる理由

地域の子どもたちの相互交流と親子間の世代交流、自然体験を推進するため

4 事業の内容（誰と（誰に）何の目的を持って何をどのようにするかなど、事業の具体的な内容について説明してください。）

4月：○○海岸における生き物観察会

8月：○○浜での水遊び

10月：○○川河口でのハゼ釣り教室

12月：○○川河川敷でのストーンペインティングなどネイチャーゲーム

2月：海辺で遊ぶ際の危険に関する確認と年間活動の締めくくりの清掃

1月～3月の奇数月の日曜日は、前回海岸体験実施の反省会と次回海岸体験の意見交換などを屋内（○○浦集会所）で実施します。

※活動計画の詳細は別紙に記載。

5 新規事業（新規の事業であればチェックを入れてください。前年度と同じ事業の中で内容の変更や新規のイベントをする場合はチェック不要で、7に変更点を記入してください）

新規事業

新規事業の場合は後日事務局から事業内容についてヒアリングをさせていただく場合があります。

6 前年度からの変更点

（前年度からの変更点があれば記入してください。新規事業の場合は記入不要です）

前年度に当補助金の採択を受けている場合で、前年度から事業内容の変更があった場合、審査員が判断できるよう記入してください。

7 来年度以降の事業に関する概要（予定）

現在は、○○小学校の児童を対象にしていますが、来年度は隣接する他の2校の児童を対象とし、子どもたちの要望に応じた海岸体験を計画していきます。

8 行事・イベントの開催その他これに類する事業等の場合は、以下の記入もお願い

します。

- ・行事・イベント等の名称
 - ・主催者、共催者及び後援者等
 - ・申請を行った団体からの参加人員
 - ・その他一般からの参加見込み人数
 - ・行事、イベントの計画、準備に関する概要
- ※活動計画の詳細を記した別紙に記入**
※活動計画の詳細を記した別紙に記入
毎回 4 名
参加児童は毎回 15 名を予定
別紙スケジュール表に記入

9 備考及び特にPRしたいことについて

昨年秋に、自分の子どもとその友人2名を誘って釣り教室を開催したところ、予想以上に子どもたちの反応がありました。今年は昨年からのステップアップを因り、団体の各構成員の得意分野の海岸体験を幅広く実施していきます。今は規模が小さいながら、年々、子どもたちの輪を広げ、上級生から下級生への体験の伝承など、その規模を拡大していきたいと願っています。

※事業の内容については、詳細に記入してください。各記入欄が不足する場合、記入欄には「別紙に記載」とお書きの上、この様式の次ページにA4判の別紙を添付してください。

様式第4号(第6条関係)

事業の収支に関する計画書

収入の部

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
南伊勢町地域貢献促進事業費補助金	51,000	0	+51,000
その他補助金 (補助金名等を記入)	0	0	0
(自己資金その他) 自己資金	40,530	0	+40,530
参加児童からの会費	12,000	0	+12,000
合 計	103,530	0	+103,530

支出の部

(単位:円)

項目	本年度予算額	前年度予算額	増 減
燃料費	13,520	0	+13,520
消耗品費	76,760	0	+76,760
役務費	11,250	0	+11,250
使用料	2,000	0	+2,000
合 計	+103,530	0	+103,530

- (注) 1 収入の内訳には、金額の算出根拠その他必要な事項を記載してください。
- 2 その他必要と認めた書類（見積書など）を添付してください。
- 3 支出の部の項目は、別表「補助対象となる経費に関する基準」を参考にし、費用の項目名を記入してください。
- 4 補助対象になる経費のみ記入してください。

様式第5号(第6条関係)

経費の内訳に関する書類

支出に関する内訳等

(単位:円)

項目 内訳	経費の内訳	数量	金額	備考
燃料費	子どもを引率する (同乗させる)会員 の自家用車のガソ リン代	104L	13,520	海岸体験5回分計 260km×4台分 燃費10km/Lで計算
消耗品	ルーペ 水中メガネ 釣具セット 絵の具等ストーンペイン ティング機材 緊急用救命具 緊急用ロープ	17 17 17 17 1 50m	8,500 8,500 33,660 13,600 5,000 7,500	6月海岸体験用 8月海岸体験用 10月海岸体験用 12月海岸体験用 保安用品として 保安用品として
保険料	海岸体験参加児童 用傷害保険	15	11,250	単価は5日分
使用料 (○○浦集会所)	集会所の使用料と しての自治会への 支払い (計5日)	5	2,000	コピー使用料、光 熱水費を含む
合計			103,530	

- (注) 1 この表の記載は、様式第4号の支出の部を補完するものです。
 2 内訳については、様式第4号の支出の各項目名を記した上で、具体的に何に対して費
用を使うのかを記入してください。
 3 金額については、1円単位で記載してください。

審査に関する書類

この様式は、事業採択の審査における重要な参考資料です。各項目に関する自己評価、自己PRをできるだけ具体的に記入してください。記載欄が不足する場合、記入欄には「別紙に記載」とお書きの上、この様式の次ページにA4判の別紙を添付してください。必要に応じて任意の資料(A4判)添付していただいても構いませんが冊子等の添付は御遠慮ください。

事業の名称：**海辺のアドベンチャー**

団体の名称：**○○浦シーサイダース**

項目	期待される効果、P Rなど
事業に関するもの <ul style="list-style-type: none">・ 町のテーマとの整合性・ 具体的な事業効果・ 事業に地域の特性を反映していますか・ 住民参画度・ 先駆性、独創性・ 来年度以降も継続される見込みがありますか	<p>子どもの住んでいる所の良さを知ってもらうことを通じて、子ども相互の交流やそれに関わる親子や地域の人々との交流を活発化していくことにより、地域の活性化に貢献していく。</p> <p>地域の子どもたちを主役にするといったことで、学校活動や地域の子ども会への波及性が大きいと思います。</p> <p>当地域の恵まれた環境について、都市には無い良さを気づいてもらいたいと思っています。</p> <p>事業の性質上、15名の子どもの参加ですが見学の親子や地域の住民の見学なども大歓迎です。また、スタッフの募集もしております。</p> <p>この地域の特色である環境の良さをキーポイントにしています。</p> <p>来年は、今年の実績をもとに、地域の子供会に連携を申し入れ、できれば実施する小学校区を拡大する予定にしております。</p>
団体に関するもの <ul style="list-style-type: none">・ 年間を通じた活動を行っていますか・ 団体が閉鎖的なものでなく、開かれたものですか	<p>活動は年間を通じて企画しており、集会所でのインドア活動もその柱の一つです。</p> <p>○○浦シーサイダースは3名で発足しましたが、その後地域の方3名にも加わっていただきました。私たちは同じ考え方と同じ感覚を持つ地域の人々に、団体への扉をいつも開けています。</p>

補助金交付決定後、事業を実施するために実績報告前に補助金の受取が必要な場合にご提出ください。

様式第8号(第8条関係)

南伊勢町地域貢献促進事業費補助金概算払請求書

年　月　日

南伊勢町長 上村 久仁 様

役場から送付された「南伊勢町地域貢献促進事業選考結果通知書」右上に記載の日付・番号を記入ください。

住所 〒**516-0194 南伊勢町○○浦 3057**

団体名 ○○浦シーサイダース

代表者氏名 **南伊勢 一郎**

(連絡先電話番号 **0599-66-1366**)

〇〇年〇〇月〇〇日付け南伊勢町指令まち第〇〇号で交付決定を受けた南伊勢町地域貢献促進事業費補助金について概算払を受けたいので、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金交付要領第8条の規定により、下記のとおり請求します。

記

1. 請求金額 **33,660** 円

2. 概算払を必要とする理由

消耗品代の支払いが必要な為

3. 請求額の内訳

内　訳	仕　　様	数量	単価	金　　額
消耗品	釣具セット	17	1980	33,660
合　計				33,660

4. 補助金の振込先

金融機関名：**南伊勢銀行** 支店名：**○○浦支店** 預金種目：**普通**

口座番号：**12345678** 口座名義人：**南伊勢 花子**

※ 振込先の口座名義人が請求者と異なる個人の口座の場合、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金受領に関する委任状（様式第9号）の提出が必要となります。

補助金の振込先の口座名義人が、請求者と異なる場合にご提出ください。

南伊勢町地域貢献促進事業費補助金受領に関する委任状

年　月　日

南伊勢町長 上村 久仁 様

委任者 住所 **〒516-0109 南伊勢町○○浦 3057**
団体名 ○○浦シーサイダース
代表者氏名 **南伊勢 一郎**
(連絡先電話番号 **0599-66-1366**)

○○年○○月○○日付けにてその支払を請求いたしました南伊勢町地域貢献促進事業費補助金に係る支払については、下記の者にその受領を委任いたします。

記

南伊勢町地域貢献促進事業費補助金請求書の日付を記入して下さい。

- 1 補助金の支払方法 : **概算払・精算払** (該当のものを丸で囲む。)
- 2 受領委任を行う補助金の金額 : **12,340** 円
- 3 受任者 住所 **〒516-1422 南伊勢町○○浦 15**
氏名 **南伊勢 花子**
団体内の職名等 **副部長**
- 4 振込先口座 金融機関名 **南伊勢バンク**
支店名 **○○浦支店**
口座種目 **普通**
口座番号 **12345678**
口座名義人* **南伊勢 花子**

*振込先が個人口座の場合、受任者の氏名と口座名義人の氏名が同一のものとしてください。

申請した事業内容を変更する場合にご提出ください。(詳細は交付要領第 9 条をご覧下さい。)

南伊勢町地域貢献促進事業変更承認申請書

年　月　日

南伊勢町長 様

役場から送付された「南伊勢町地域貢献促進事業選考結果通知書」右上に記載の日付・番号を記入ください。

住所 〒 **T516-0194 南伊勢町○○浦 3057**
団体名 ○○浦シーサイダース
代表者氏名 **南伊勢 一郎**
(連絡先電話番号 **0599-66-1366**)

○○年○○月○○日付け南伊勢町指令まち第○号で交付決定を受けた南伊勢町地域貢献促進事業について、下記のとおり変更したいので、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金交付要領第 9 条の規定により、その承認を申請します。

記

1. 変更内容

**消耗品費の減額 ルーペ 8,500 円→0 円
水中メガネ 8,500 円→0 円
絵の具等ストーンペインティング機材 13,600 円→10,000 円
計 20,600 円の減額**

変更となる事業内容、経費の項目、
変更前と変更後の金額等がわかる
ように記載ください。

2. 変更理由

ルーペ、水中メガネについては、団体のメンバー・参加者が自ら所有していたため持参して使うこととなったことから、購入不要となつたため減額となつた。

絵の具等ストーンペインティング機材については、団体へ機材の寄付があり、購入不要となつたため減額となつた。

南伊勢町地域貢献促進事業実績報告書

年　月　日

南伊勢町長 上村 久仁 様

役場から送付された「南伊勢町地域貢献促進事業選考結果通知書」右上に記載の日付・番号を記入ください。

住所 〒516-0194 南伊勢町○○浦 3057
団体名 ○○浦シーサイダース
代表者氏名 南伊勢 一郎
(連絡先電話番号 0599-66-1366)

○○年○○月○○日付け南伊勢町指令まち第○号で交付決定を受けた南伊勢町地域貢献促進事業費補助金に係る補助事業については、○○年○○月○○日をもって完了(終了、廃止)しましたので、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金交付要領第12条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1. 補助事業の実施状況

(1) 実施した補助事業の名称

海辺のアドベンチャー(海岸体験)

(2) 実施した補助事業の内容

浜辺でのネイチャーゲーム、生き物採取、魚釣りと観察、ごみ集め、危険箇所のチェックなどを年間計画に基づいて実施したほか、定期的会合で子どもたちの相互交流を行いました。

(3) 補助事業の着手及び完了の年月日

着手日： 年 4月 1日

完了日： 年 ○○月○○日

(4) 補助事業の収支状況

・支出実績額 93,390 円 (予算額 103,530 円)

・補助金支出額 46,000 円 (交付決定額 51,000 円)

2. 添付書類

(1) 収支決算書(様式第14号)

(2) 事業に要した費用の領収書の写し

(3) 事業実施に係る日程、参加者名簿、活動記録写真など活動実績を明らかにする資料

(4) その他必要と認められる資料

事業の実施、購入物品の受取、支払、領収書の発行が全て完了した日をご記入ください。

※必ず申請した年度内(3月末日まで)に完了してください。

事業完了日が分かる資料を添付して下さい。完了日から15日以内に実績報告書の提出をお願いします。

※提出締め日：3月末日

予算額より実績額が下がった場合、補助金も下がる可能性があります。

様式第14号(第12条関係)

収支決算書(その1)

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差額
地域貢献促進事業費補助金	51.000	46.000	-5.000
その他補助金	0	0	0
(自己資金その他) 自己資金	40.530	35.390	-5.140
参加児童からの会費	12.000	12.000	0
	小計	47.390	
合計	103.530	93.390	-10.140

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差額
燃料費	13.520	13.520	0
消耗品費	76.760	66.620	-10.140
役務費	11.250	11.250	0
使用料	2.000	2.000	0
合計	103.530	93.390	-10.140

- (注) 1 収入の部の差額は、決算額から予算額を差し引いてください。
2 収入の部の決算額について、補助金以外のものの小計を記入してください。
3 支出の部の項目は、別表「補助対象となる経費に関する基準」を参考にし、費用の項目名を記入してください。
4 支出の部の差額は、決算額から予算額を引いてください。
5 補助対象となる経費のみ記入してください。

収支決算書（その2）

補助対象経費の支出に関する内訳

(枚目の)

項目 内訳	経費の内訳	金額	契約(購入)先	領収書 の番号
燃料費	子どもを引率する (同乗させる)会員 の自家用車のガソ リン代	13,520	○○スタンド	1
消耗品	ルーペ 水中メガネ 釣具セット 絵具等ストーン 緊急用救命道具 緊急用ロープ	3,400 3,400 33,660 13,660 5,000 7,500	○○商店 ○○百貨店 ○○屋 ○○商店 ○○店 ○○○店	2 3 4 5 6 7
保険料	海岸体験参加児童 用傷害保険	11,250	○○保険	8
使用料	集会所の使用料と しての自治会への 支払い（計5日）	2,000	○○浦集会所	9
合 計		93,390		

- (注) 1 この表の記載は、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金を充てた支出内容についてのみ記入してください。
- 2 支出の各項目名を記した上で、経費の内訳については、具体的に何に対して使った費用なのかを記入してください。
- 3 金額については、円単位で記載してください。
- 4 領収書(写し)には通し番号を記載し、その通し番号を表の中に記載してください。
- 5 本様式が不足する場合、コピーして続紙として御使用ください。

様式第 15 号(第 12 条関係)

領収書(写し)貼付用紙

※ 添付した領収書には、それぞれ通し番号を記し、その番号を様式第 14 号の欄に記入してください。

用紙が不足した場合は、適宜コピーをしてお使いください。

様式第17号(第14条関係)

南伊勢町地域貢献促進事業費補助金精算払請求書

年 月 日

南伊勢町長 上村 久仁 様

住所 〒516-0194 南伊勢町○○浦 3057

団体名 ○○浦シーサイダーズ

代表者氏名 南伊勢 一郎

(連絡先電話番号 0599-66-1366)

○○年○○月○○日付け南伊勢町指令まち第○○号で額の確定を受けた南伊勢町地域貢献促進事業費補助金について精算払を受けたいので、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金交付要領第14条の規定により、下記の

記

実績報告後、役場から送付される「南伊勢町地域貢献促進事業費補助金確定通知書」右上に記載の日付・番号を記入ください。

1. 請求金額 **12,340** 円

2. 請求額の内訳

交付決定額	額の確定で通知した金額①	概算払で受領している額②	差引請求額 ①-②
51,000	46,000	33,660	12,340

3. 補助金の振込先

金融機関名 : **南伊勢バンク** 支店名 : ○○浦支店 口座種目 : **普通**

口座番号 : **12345678** 口座名義人 : **南伊勢 花子**

※ 振込先の口座名義人が請求者と異なる個人の口座の場合、南伊勢町地域貢献促進事業費補助金受領に関する委任状(様式第9号)の提出が必要となります。

●○●○● 申請書記載上の注意 ●○●○●

様式第 1 号

- ・ 4について、補助事業に要する経費と補助対象経費は一致する必要がありません。ただし、補助事業に要する経費のほうが大きな額になります。
- ・ 5について、予算の制約及び補助対象経費の確認等から交付申請金額がそのまま交付されるとは限らないことをご了承ください。

様式第 2 号

- ・ 12について、備考は団体に関して PR したいことなどをお書きください。採択審査の加点要素につながります。

様式第 3 号

- ・ 9について、備考は事業に関して PR したいことなどをお書きください。採択審査の加点要素につながります。

様式第 4 号・様式第 5 号

- ・ 収入の部の地域貢献促進事業費補助金として記載する金額は、補助対象経費の 2 分の 1 以下で、千円未満切捨てです。(上限額は 100,000 円です。)
- ・ 様式第 5 号の支出の積算→第 4 号様式の支出の部の順序で記入されると計算が容易かと思います。
- ・ 様式第 4 号の支出の部の項目は、別表の「補助対象となる経費に関する基準」の項目に記した分類を記入してください。
- ・ 記入する金額は、すべて消費税込みの金額としてください。

様式第 6 号

これは、採択審査の際に審査員が参考にする様式です。団体や事業に関する積極的な自己 PR をお勧めします。項目の中の小さな文字で記した事項が採点項目になります。